

KYOTO 版画2017

第1回実行委員会（総会）

日時 ●2016年7月23日（日） 総会 PM1:00~3:30 研究会 PM3:45~5:00
場所 ●京都府文化芸術会館 洋室B

- 【総会出席予定者】（16名）三田村、花原、武蔵、ふじい、平木、長瀬、村井、松岡、坂爪、神野茅、廣田、野嶋、齋藤、ツツミ、朝日、謝敷
- 【研究会出席者】（19名）三田村、花原、武蔵、ふじい、平木、長瀬、村井、松岡、坂爪、神野茅、廣田、野嶋、齋藤、ツツミ、朝日、謝敷、若狭、久保、吉元
- 【親睦会出席者】（12名）三田村、花原、齋藤、ツツミ、若狭、長瀬、久保、松岡、坂爪、神野茅、廣田、謝敷
- 【委任状】（52名）赤司、小野、武田、寺田、若狭、林、松井、竹原、阿部、望月、川端、塩飽、伊藤、中津留、久保、日高、酒井、羽田、古川、濱本、山口、大下、本岡、楠本、中村、田島、汾陽、中垣、務川、藤井、池内、木本、神野明、山口剛、高井、三上、鈴木浩、坪山、竹内、田中康、山川、西住、吉元、ドモンコス、小林隆、木村、石塚、岩崎、佐野、富田、鈴木、たなか

議事録

1. 会員の動向について
 - 黒崎氏の名誉会員 承認
 - 橋本圭司 会費未納により除籍 承認
2. 2016年度会計決算の報告、及び2017年度予算案について（花原氏）
 - 国際展決算報告書 承認
 - 一般会計決算報告書 承認
 - 2017年度予算案 承認
3. 運営委員会の役割分担について
 - 今年度のみ事務局長：武蔵氏 承認
 - 今年度のみ委員長：黒崎氏 承認
 - その他の役割 承認
4. 国内地域別展覧会について
 - 各地域でリーダーを選出し、リーダーを中心に企画、実施する。
予算として¥300,000まで支給可能。グループ展であること。
参加人数が見込めない場合は、他地域の展覧会に加わる等、対応する。
5. カナダ巡回展とオーストラリアお返し展について
 - カナダツアー参加者 現在3名
催行人数に満たない見込み、少人数でのツアーが可能かどうか旅行代理店に確認する。その場合に希望者が参加されるかどうかを本人に確認する。補助金がつく可能性もあり。
 - オーストラリアお返し展は2018年12月の予定
6. 版画京都展の活動の打ち切り案について（平木氏）

- 会の方向性についての説明と理解をしてもらうアンケートを実施する。
文面は次回運営委員会で決定する。
その際に会費振込書等を同封し、会への所属の意志を確認してはどうか。
- 会員の義務（版画協会展への出品等）を遂行できているか確認する。

7. 会員用書類のメール配信とWEB掲載の本格導入について

- 手書きの返信が必要なものでない限り、メール配信かWEB掲載で通達する。

8. バーチャルオフィスについて

- 保留。会の方向が決まってから検討する。
- 今年度限りで旧サイトアドレスは閉鎖する方向（今年度分の更新料は支払い済み）

9. 会員名簿の扱いについて

- 個人情報の流出を受けて、今後名簿の郵送や配信はしない。希望者は事務所で個別に対応する。

10. その他

(文責：野嶋)



<http://www.kyotohanga.com>

版画京都展実行委員会

Kyoto Print Exhibition Executive Committee

事務局 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137
京都精華大学 芸術学部 武威篤彦 研究室
TEL: 075-702-5142 / FAX: 075-702-5144
E-mail : kyotohanga.office@gmail.com

2017年度第1回総会の報告

版画京都展実行委員会は2000年に設立され、会員数45名でスタートし、その後2001年の日本・中国国際版画展を皮切りに、ブルガリア、タイ、アメリカ、ポーランド、英国、オーストラリア、カナダとの国際交流展を開催してきました。17年が経過し、会員数は賛助会員を含めると会員数は設立時の2倍強の108名（会員96名、賛助会員12名）になりました。しかしながら通常の会の運営に携わっているのは運営委員の10数名ほどであるというのが現状です。そして今回および前回の総会の出席者数は20名に満たず、総会の出欠の返信を頂いていない会員は30名を超えています。

現段階で次回の国際展に関しては、京都市美術館が改築のため3年間休館すること、ベルギー展が中止になったことから予定が立っていません。また今期の委員長と事務局長の後任者が決まらなかったため、今年度はその役職を継続することになりました。

このような現状を鑑み、運営委員からこの機会に会の運営について見直すべきだという意見があり、総会でも今後の版画京都展実行委員会のあり方について討議しました。本総会の出席者のご意見を要約します。

- ・ 運営委員会では閉会の方向で進めていくことを検討し、総会でもその件を議論したが、特に存続を支持する意見は出ず概ね閉会の方向で考える。
- ・ 運営委員は選挙によって選出されるが、選ばれる会員の顔ぶれが同じなので、負担が軽減されることがない。
- ・ 本来重要事項は総会で決議するが、総会の出席者が余りに少ないため会の存続か閉会かを改めて会員全員にアンケートを取る必要がある。
- ・ 本総会の時点で会に500万円余りの残金を確認している。しかしながら来年末にオーストラリアでのお返し展も予定しているので、数年は存続する必要がある、その間は地域ブロック展やJARFO等での小品展を開催する。これらに関わる費用も考慮する必要がある。
- ・ 「京都十景」は2023年まで予定しているが、版画京都展実行委員会とは切り離して考える。

この時期に版画京都展実行委員会がターニングポイントを迎えたことを

実感している次第です。今年度は会費を請求いたしますが、会員一人ひとりが慎重にご判断いただきたいと思います。但し次年度以降、閉会が決定した後は会費の請求を停止いたします。また返信用ハガキを同封いたしましたので、ご返送のうえ会員のご意見を事務局にお寄せいただければと存じます。返信用ハガキには地域ブロック展の参加の項目も設けていますが、参加をご希望される会員は、展覧会への積極的なお手伝いをお願いしたいと思います。

尚、応募の結果不出品の場合を除き、理由なく「日本版画協会展」に3年連続して不出品の方は、事務局までお申し出ください。

賛助会員の皆様には多大なご迷惑をおかけし誠に申しわけありません。当面、国際展の予定はありませんので、今年度の会費請求はいたしません。会の報告等は継続いたしますのでご了承下さい。

以上よろしくお願ひ申し上げます。

(文責：武蔵)



<http://www.kyotohanga.com>

版画京都展実行委員会

Kyoto Print Exhibition Executive Committee

事務局 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

京都精華大学 芸術学部 武蔵篤彦 研究室

TEL: 075-702-5142 / FAX: 075-702-5144

E-mail : kyotohanga.office@gmail.com